



徳島文理大学にて夏期集中講義を行います！ ～地域の商店街活性化をテーマに、学生が高松でフィールドワーク～

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、徳島文理大学（学長 梶山 博司）と連携し、商店街活性化をテーマとした夏期集中講義を下記のとおり行いますのでお知らせします。

本講義は、2025年4月に設置された経営学科の上森教授（徳島文理大学 総合政策学部）が担当する講義の中で実施します。「まちから学び、学びをまちへ還元」という学科理念のもと、学内及び高松市内の商店街にて座学・フィールドワーク・プレゼンテーションを組み合わせた実践型のカリキュラムを展開します。

当行は地域に根ざした金融機関として、学びの場を通じて次世代育成に取り組んでまいります。

記

■開催概要

開催期間	2026年8月31日（月）～9月4日（金） 全5日間
開催場所	徳島文理大学（高松駅キャンパス）及び高松市内（フィールドワーク）
参加対象	徳島文理大学 総合政策学部 経営学科 2年生 30名

■プログラム内容

開催日	主な講義内容	講師
1日目（8月31日）	～香川・四国の経済を知る～ ・四国及び香川の経済について ・商店街の現状と課題 ・経営学の基本	日本経済研究所 四国経済産業局 株式会社ユーアイ
2日目（9月1日）	～高松の「今」を学ぶ～ ・マーケティングの基礎 ・商店街のビジネスモデルについて ・サンポートエリア及び商店街の活性化について ・高松丸亀町商店街の街づくりについて	株式会社ユーアイ 四国経済産業局 高松商工会議所 香川県 高松市 高松丸亀町商店街振興組合
3日目（9月2日）	～商店街へ飛び出せ！～ 高松丸亀町商店街でのフィールドワーク	百十四銀行 高松支店
4日目（9月3日）	～アイデアをカタチに～ グループワーク	百十四銀行 高松支店
5日目（9月4日）	～発表・審査・表彰式～ ・各グループによる商店街活性化プランの発表 ・関係者による審査ののち、優秀提案の表彰を行う	<審査員（予定）> 香川県、高松市、四国経済産業局、高松商工会議所、高松丸亀町商店街振興組合、百十四銀行

以上